日中国交正常化50周年オンライン特別セミナー

「これからの中国を投資先としてどう見るか？
－日中国交正常化前から50余年継続して中国にかかわってきた経験を踏まえて－」

■講師：大久保 勲（福山大学名誉教授）
■日時：2022年8月25日(木)　日本時間 14：30-16：00
中国時間 13：30-15：00
■方式：Zoomによるオンライン配信（無料）

東莞市駐日連絡事務所 主催
日本貿易振興機構(JETRO)広州事務所 後援
TJCCコンサルティンググループ 協力

2022年は日中国交正常化50周年であり、改めて日中関係を見直す節目の時期に、当時 周恩来首相等と仕事を共にし、東京銀行北京駐在員事務所長、東京三菱銀行駐華総代表等を歴任するなど、まさに日中の歴史の最前線に身を置かれてきた福山大学名誉教授 大久保勲先生を講師に迎えオンライン特別セミナーを開催いたします。

日中国交正常化以降、日本から中国への投資は、中国の経済成長に伴って形を変えてきました。コロナ禍による経済影響、米中の対立など、取り巻く環境がより複雑になるなか、私たちはどのように中国投資に向き合うべきなのでしょうか？

日中経済の専門家として、日中国交正常化前から50年余年継続して中国にかかわってきたご経験を踏まえて、これからの中国を投資先としてどう見るか、貴重なご意見をうかがえるこの機会にぜひご視聴ください。

主な内容

- 人民元対米ドル相場動向
- 中国経済の見通し
- 財政金融問題
- 米中対立の行方
- 日本経済にとっての中国の重要性
- 中国の投資環境
- その他

お申込

下記項目をtjcc@tjcc.jp までEメールにてお送りください。
※お申込締切：8月24日(水)
①会社名　②参加者氏名　③部署・お役職　④お電話番号
⑤E-mailアドレス

講師プロフィール

大久保 勲

東京外国語大学中国語科卒業後、東京銀行(現・三菱UFJ)入行。
1971年から、日中覚書貿易事務所代表、東京銀行北京事務所長、東京三菱銀行駐華総代表として計10年間北京に駐在。計30年間中国とのビジネスにかかわる。
2001年学界に転じ、福山大学経済学部長等を経て名誉教授。中国経営管理学会(現・中国経済経営学会)会長等を歴任。『人民元切上げと中国経済』(蒼蒼社)等著書多数。

東莞市駐日連絡事務所
TJCC コンサルティング グループ　http://www.tjcc.cn/
日本窓口　Tel：+81-3-6717-2798　E-mail: tjcc@tjcc.jp
中国窓口　Tel：+86-769-2281-7500　E-mail: tjcc@tjcc.cn